

令和 5 年度笠間市図書館協議会及び笠間市子ども読書活動推進会議議事録（要旨）

令和 6 年 6 月 26 日（水）午後 2 時～午後 4 時 10 分

岩間図書館 2 階視会議室 於

笠間市図書館協議会議事録

出席委員 10 名

欠席委員 2 名

傍聴者 0 名

執行部 7 名

1.開会

2.任命書発令

3.教育長あいさつ

4.委員及び職員自己紹介

5.議題

- (1) 令和 5 年度笠間市立図書館事業報告及び令和 6 年度笠間市立図書館事業計画（案）
について

令和 5 年度笠間市立図書館事業実績（説明

令和 5 年度笠間市立図書館事業報告（説明）

令和 6 年度笠間市立図書館事業計画(案)（説明）

【質疑応答】

委員：音訳サービスについて、音訳とはどういうものか。また、利用の具体的条件などはあるか。

執行部：笠間の音訳サービスは市報や市議会だよりなどを音訳ボランティアがカセットテープに録音したものを希望者に送付している。

視覚障がいのある方には、読みたい本を録音するサービスも行っている。

（現在、友部で実績あり）広報などを録音したカセットテープはどなたでも借りることができるようになっている。

委員：利用者が持ち込んだ媒体に録音しているのか。

執行部：カセットテープは図書館で購入している。本については希望の媒体をお持ちいただいている。

委員：三館共通実績にある職場体験は学校を通してのものか？

執行部：学校を通して行っているものとなっている。今年度も既に申し込みがある。

委員：電子図書館の利用は順調に進んでいるか。

執行部：順調に進んでいるが、令和5年度のコロナ5類移行後は伸び悩んでいるところ。

委員：これからも期待される状況ではあるか。

執行部：説明でも申し上げた通り、子どもの利用が多いため、読み放題パックなど子どもが利用するコンテンツに力を入れていく。

委員：コロナ5類移行後、読み聞かせによる学校訪問が再開され、ボランティアの活発な活動がなされ、学校支援協議会が立ち上げられるなど、笠間市内の読書活動はすばらしいと思う。今後もボランティアとして読書推進活動をすすめていきたい。

執行部：今後ともよろしく願いたい。

委員：笠間に平日に行うイベントがあるようだが、こちらは大丈夫か。

執行部：自律神経をテーマにした大人向けの講座となっており、平日とした。

委員：学校で図書館のイベントを把握しきれていないように感じる。配信などが主だろうが、計画などに出ているようなものがあれば、3館の年間イベントスケジュールなどを各学校一部配布してもらえないか。

子ども向けもイベントをもっとお知らせできたら、子どもたちが図書館に行き、本を手にする機会増えるように思う。

執行部：イベントは図書館だより、広報に載せており、学校にもデータで配信している。お手数でもプリントアウトして学校図書館などにも掲示をお願いしたい。

委員：学校でもできることをやっていきたい。

委員：子どもたちの図書館利用マナーはどうか。

執行部：特に問題ない。

【承認】

2) その他

委員：これから暑くなるが、避暑としての図書館利用はどうか。

執行部：市のクーリングシェルターとして、3館とも対応する。それによっても図書館利用につながるとよい。

委員：知的に一休みしてもらえるとよい。

笠間市子ども読書活動推進会議議事録

出席委員 10 名

傍聴者 0 名

執行部 6 名

1.開会

2.議題

(1) 笠間市子ども読書活動推進事業について

第三次笠間市子ども読書活動推進計画取組目標（説明）

【承認】

(2) その他

委員：今は、テレビ、タブレットなどでの動画など見るものの選択肢が広がってる。子どもたちがその中で本を選ぶというのは難しい。幼少期の読書体験として、本しかない環境というものも作っていかなければ、ダメなのではないかと思う。これは、学校でも家庭でも同じ。

委員：めだかクラブでは今年度、岩間第一小学校でも読み聞かせをはじめた。それは館外おはなし会の参加者数として統計に入れなくて良いか。

執行部：図書館に直接依頼のないものに関しては統計には含めていない。

委員：ほかの学校では、図書館を通してではないボランティアの読み聞かせもあるので、学校に関しては入れなくてもいいのではないか。

執行部：参加者の増加につながるのはありがたいが、切り分けは難しい。今後検討はしてみたい。

図書館ボランティア団体数の訂正

退会 友部：お話の部屋・影絵ビエント

追加 岩間：おはなし会ハッピーまろん

3.閉会